

凌 霜

りようそう

郡上市教育委員会

教育ローン利子補給について

子弟等を大学等に修学させるために、民間金融機関(消費者金融除く)及び日本政策金融公庫から教育ローンを借り受けている人に利子補給を行います。

▼対象者の要件:
 ・市内に1年以上住所を有し、居住していること。
 ・世帯所得の総額が、生活保護法による保護基準に定められた額の2.5倍未満であること。
 ・市税等の滞納がないこと。
 ▼対象となる教育ローン:
 ・100万円以上を証書貸付で借り受け、年利1%を超えているもの。
 ・限度額300万円まで。
 ▼利子補給金額:
 ・6万円以内(借入れ利率で算出した額と2%で算出した額を比較して少ない人の額)
 ▼利子補給期間:
 ・在学中の大学等の正規の修学年数の間で、毎年度、申請と審査を行います。
 期 4月1日(火)～5月30日(金)
 問 教育委員会教育総務課

青少年育英奨学資金貸付(月額金)について

67・11233

高校・大学・専門学校等に在学中の人で、経済的理由により就学が困難となっている人を対象に、一定の所得基準により奨学資金(月額金)の貸し付けを行います。

◎貸付金(月額金)内容:
 ▼対象者: 在学中の学生
 ▼貸付額: 高校11月額2万円以内、大学・専門学校等115万円以内
 ▼受付期限: 4月30日(水)
 ▼利息と返還:
 無利息で、在学中は返還が猶予され卒業後の返還となります。
 ◎貸付決定:
 提出された申請書内容(所得金額等)を一括審査し、決定者に貸付します。
 ※件数には限りがあります。
 問 教育委員会教育総務課
 67・11233

「学びネット郡上」を発行しました

みなさんの学びに役立つ様々な情報を掲載した「学びネット」

郡上」を発行しました。各戸に配布されるほか、市ホームページにも掲載しています。

市民のみなさんが自ら企画・運営をする「市民アイデア講座」や総合講座、各種郡上学習講座、市内で活動するサークル・団体の紹介など掲載しています。ぜひご覧ください。

問 教育委員会社会教育課
 67・11288

NHK学園生涯学習フェスティバル

◎市合併・市制施行10周年記念事業「古今伝授の里短歌大会」
 日 4月24日(木) 午後1時～午後4時
 場 市総合文化センター
 講演: 加賀美幸子「心を動かす言葉」
 全選者による選評、特選・大会大賞などの発表と表彰
 ◎市合併・市制施行10周年記念事業「水とおどりの里俳句大会」
 日 4月25日(金) 午後1時～午後4時
 場 市総合文化センター
 対談: 宇多喜代子、星野椿「俳句に生きる」
 全選者による選評、特選・大会大賞などの発表と表彰
 問 教育委員会社会教育課
 67・11288

集合注射について

平成26年度狂犬病予防の集合注射を実施します。

市で登録されている犬の飼い主の人には、詳しい日程を記入した通知はがきを送付しますのでご確認ください。市のホームページでもご覧いただけます。(集合注射の会場でも犬の登録手続きができます)

▼料金について:
 【登録済みの場合】3150円(注射料金)
 ※事前に通知はがきの裏面に記載してある質問事項に記入し、必ず持参してください。
 【新規登録の場合】6150円(注射料金3150円+新規登録料3000円)
 ※料金はお釣りがいらぬようお願いします。
 ※平成26年4月より消費税の増税に伴い、注射料金が3070円から3150円に改定されましたので、ご理解をよろしくお願いします。

問 環境水道部環境課
 67・18333または各振興事務所振興課環境担当

ごみ処理量の推移 (単位: t)

	12月	1月	2月
可燃ごみ	943	959	808
内訳	収集	508	527
	直接搬入	282	274
	下水汚泥ほか	153	158
資源ごみ	259	174	148



毎年12月～2月の時期のごみ処理量は、減少傾向にあります。このまま、ごみ減量に取り組みましょう。生ごみは、ダンボールコンポスト・生ごみ処理機で堆肥化することができます。燃えるごみとして出すときは、水切りにご協力をお願いします。

飼い犬の登録をしてください

犬を飼う場合は、狂犬病予防法により、生後91日以上の犬は登録し、鑑札を犬につけておく



狂犬病予防注射を年に1回受けてください

世界では、狂犬病により毎年3～5万人が亡くなっており、感染の多くは犬にかまれることが原因です。そのため、年に1回の予防注射と注射後に配布される注射済票を犬につけておくことが義務づけられています。狂犬病予防注射は、集合注射、動物病院で接種してください。

図書館 だより

120回

「命が育つことに魅せられて」

4月23日～5月12日まで、こどもの読書週間が始まります。新学期のこの時期、子どもの読書に関しての記念日が続きます。

夫婦で子ども達のために本を作る、絵本作家の鈴木まもるさんと、児童文学作家の竹下文子さんを紹介します。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

※わら分室は日月祝日が休館になります。
 ※めいほう分室は第1土曜日以外は土日祝日が休館になります。
 ※4月から、たかす分室の開館時間が午前10時～午後5時に変更になります。



《鈴木まもる》1952年東京都生まれ。東京芸術大学中退。全国で鳥の展覧会を開催している。

《竹下文子》1957年福岡県生まれ。東京学芸大学卒業。小さい頃から動物や虫が好きだった鈴木さん。絵を描くことも好きで、子どもの時分から漫画を描き始め、高校生になると出版社に作品の持込みをしていました。大学に進み、家で絵本の絵を描きながら、立体を創作しようとして陶芸を専攻しますが、作りたい立体が見つからず大学を中退し、絵本の絵を描くことに専念しました。

片や竹下さんも大学在学中より創作活動を始め、『月売りの話』で、日本童話会賞を受賞します。

二人は三十年近く前から、結婚後住んでいた東京を離れ、伊豆の山中に家とアトリエを建てて暮らしています。草刈りをしていたある日、鈴木さんは藪の中で小さな鳥の巣に出会いました。その不思議さに魅了され、それ以来絵本製作の他に、鳥の巣研究家として

ての顔も持つようになります。「鳥の巣を知ることは、小さな生命を知ること。そして大きな地球を知ること」と、鈴木さんは言います。「巣好き守る」鈴木さんの名前をこう書き換えてもいいかもしれません。

イクメンの先駆けでもあった鈴木さん。今は成人している息子さんですが、子育て中は子どもをうんと可愛いがり、その成長する姿を数十冊の絵日記として残し、後にそれは絵本になりました。

文字さんも、子どもが三歳までは育児に専念します。わが子がどんな風に成長していくのが見ていたかったからとのこと。この間の経験はその後の仕事につながっているといいます。

二人に乗り物の本が多いのも、乗り物マニアだった息子さんの存在があったからこそだそうです。二人で絵本を作るときは綿密に話し合い、夫婦でなければできない本を作っている二人は、いいです。自然の暮らしの中で、二人は作家として小さな命の営みを守り、育てています。

図書館行事一覧

行事名	日程	時間	館名
平成25年度ペストリーター本展	1日(火)～30日(水)		本館・はちまん
おはなしマラソン	26日(土)	14:00～	本館
おはなしひろば	毎週(土)	14:00～	〃
おはなし会	12日(土)	14:00～	はちまん
おはなしフェスティバル	26日(土)	14:00～	〃
おはなし会	毎週(土)	10:30～	やまと
おおきなおはなし会	19日(土)	10:30～	〃
おはなし会	12日(土)	10:30～	たかす
おはなし会&工作	26日(土)	10:30～	みなみ
おはなし会	5日(土)	10:00～	めいほう
おはなし会	19日(土)	14:00～	わら